

## 令和3年度 早良区第2障がい者基幹相談支援センター 事業報告

### 【事業概要】

当センターは、福岡市から業務委託を受け、障がい者総合支援法に基づく「障害者相談支援事業」および「基幹相談支援センター」業務を行っています。「共同生活援助事業所早良ひまわりハウス」内に設置され、全障がい一元化、児・者に移管した相談支援窓口や積極的な地域へのアウトリーチ等により障がい者の総合的な支援を実施することを目的に様々な活動を行っています。

### 【主な事業内容】

- (1) 福祉サービスの利用援助 (2) 社会資源を活用するための支援
- (3) 社会生活を高める為の支援 (4) 権利擁護のための必要な支援
- (5) 福岡市障がい者生活支援協議会早良区部会の運営
- (6) 早良区におけるネットワークの構築
- (7) 区内相談支援事業所のネットワーク構築と専門的な助言、人材育成
- (8) 地域福祉の基礎作り (9) 緊急対応
- (10) その他、障がい者等の自立支援に関する取り組み

となっています。

また、障がい支援区分認定調査員研修を受講した職員を配置し、「計画相談支援」「一般相談支援」「障がい児相談支援」「地域移行支援・地域定着支援」にも取り組んでいます。

計画相談支援は、緊急性があるものや困難なケースに対し、迅速な対応をとるために指定を受けているものです。利用者様の状況が落ち着き次第、指定特定相談支援事業所への紹介・移管を進めることで、業務の簡略化を図っています。

### 1. 利用状況

#### (1) 相談受付状況

令和3年度の当センターでの新規相談受付状況等は、表①のとおりです。

実人数の集計において令和2年度までは月単位でカウントしていたものを合計していましたが、令和3年度より年間通しての実人数で計算するようにカウント方法が代わりました。そのため、数値上は減少しているように捉えられますが相談件数自体は増加傾向にあ

りました。なかでも精神疾患の方が顕著でありました。また、児童においては発達障がいに関する相談が令和２年度に引き続き増加しています。共働き、シングルペアレント等、児童を巡る環境の変化による相談が増えてきています。

表① 令和３年度障がい別新規相談受付状況

者	障がい種別	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	実人数
	令和３年度	７２	３	７２	１３５	３１	１１	２５	２７９
	令和２年度	５５	２	６９	１２９	３３	７	３０	３２５
	令和元年度	１７	１	２８	５６	１２	１	１４	１００
	平成３０年度	２４	０	３７	４９	９	３	１２	１１６
	平成２９年度	２０	０	３１	３９	５	５	７	８６
児	障がい種別	身体	重症心身	知的	精神	発達	高次脳機能	その他	実人数
	令和３年度	３	０	３１	１３	２８	０	３	５６
	令和２年度	５	０	３３	１３	２２	０	２	７５
	令和元年度	０	０	３	２	３	０	１	６
	平成３０年度	０	０	８	３	１６	０	０	１９
	平成２９年度	１	０	７	２	５	２	０	１４

## （２）相談支援の方法

令和３年度の相談支援対応は表②のとおりです。新型コロナウイルス感染防止対策における密を避けるために個別ケア会議の実施が減少した一方で緊急事態宣言及び蔓延防止法解除により徐々に直接会っての支援方法に変わっていきしました。また関係機関との連携は宣言等に関わらず常にコミュニケーションをとり維持してまいりました。

表② 令和３年度支援方法等の状況

年度	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別ケア会議	関係機関	その他	計
令和３年度	２６６	１４８	１６０	１,６４６	７８	４６	２,６６０	１４８	５,１５２
令和２年度	３７９	１１８	１４４	１,８３３	２１０	２２１	２,６２０	１３９	５,６５４
令和元年度	５１３	１１３	１４０	１,５７５	１１６	１７１	１,６９６	５６	４,３８０
平成３０年度	４６８	１１２	１５５	１,５５１	７０	１３６	２,１１３	１７０	４,７７５
平成２９年度	２２４	７６	８２	４７２	６５	５９	９１１	３０	１,９２１

## (2) 相談支援内容及び連携機関

令和3年度の相談支援内容は、表③のとおりです。令和2年度に比べ「障がいや症状の理解に関する支援」「健康・医療に関する支援」「家族関係・人間関係に関する支援」「家計・経済に関する支援」が減少した一方、「福祉サービスの利用に関する支援」「権利擁護に関する支援」が増加しました。緊急事態宣言で停滞していた福祉サービスへのニーズや権利擁護に関する相談が宣言解除により増加しました。

表③ 令和3年度支援内容延べ回数

年度	福祉サービスの利用等に関する支援	障がいや症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援
令和3年度	2,775	386	719	1,016	250	488	491	380	241
令和2年度	2,544	743	1,352	965	231	1,173	633	379	276
令和元年度	1,634	469	729	1,095	73	429	442	464	293
平成30年度	1,832	1,634	1,251	1,682	121	874	720	619	464
平成29年度	912	302	362	483	93	228	263	199	156

社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計
31	219	512	7,508
80	130	1,121	9,627
10	122	1,067	6,827
50	82	868	10,197
118	164	309	3,589

## 2. コーディネーターの配置と人材育成

### (1) コーディネーターの配置

管理者1名、主任コーディネーター1名、副主任コーディネーター1名、コーディネーター2名を配置しました。

### (2) 人材育成

令和2年度に引き続きオンライン研修とオンデマンド研修がメインとなりました。

また、相談支援従事者初任者研修受講者に対する実習指導や相談援助実習も受け入れました。

### 3. 福岡市地域生活支援協議会早良区部会の運営

早良区第1障がい者基幹相談支援センターと事務局を担当して区部会を開催し、地域課題の掘り起こし、課題整理に取り組むとともに、事項掲載のネットワークの構築に取り組みました。

また、各区基幹相談支援センター主任会議、合同事務局会議に参加するとともに、平成30年7月に再編された「福岡市地域生活支援拠点整備検討部会」に早良区から参画し、「住まい」「相談」「緊急時対応」「体験の機会・場」「専門性」「地域の体制づくり」等の機能整備について検討を行いました。

### 4. ネットワークとアウトリーチ

#### (1) 早良区指定特定相談支援事業所ネットワーク

指定特定相談支援事業所への助言やネットワークの構築も大きな役割の1つです。

早良区第1障がい者基幹相談支援センターとの協同でネットワーク会議を主催し、事例や情報共有を目的とした研修開催、助言指導を実施しました。

#### (2) 早良区居宅介護支援事業所ネットワーク（さわ介ネット）

ネットワーク内でアンケート収集を実施する前段階まで進みましたが、感染予防の観点から実施を見送ることになりました。

#### (3) 早良区障がい福祉サービス事業所ネットワーク（凸凹ネットさわら）

障害福祉サービス事業所のネットワーク構築のために、早良区障がい者基幹相談支援センターと協同で、ワーキング会議、事例検討、交流会等を実施しました。

#### (4) 弁護士等司法関係機関とのネットワーク（Fネット等）

Fネットは、福祉と司法をつなぐネットワークで、早良区担当の弁護士2名との事例検討を中心とした勉強会を実施しました。触法、虐待、負債処理、相続、成年後見制度についての学習を深めました。この勉強会は弁護士にとっても福祉現場を理解する上で重要であるとのことで、来年度も継続実施することとなっています。

## (5) 精神保健福祉医療福祉関係者とのネットワーク

早良区健康課と旧精神障がい者相談支援センター等が実施していた「精神保健医療福祉連絡会」(病院の医師、看護師、MSW、訪問看護事業所、居宅介護事業所、高齢者・障がい福祉サービス事業所等)、油山病院入院患者の地域移行に取り組む「精神障がい者地域移行検討会」と精神障がい者のグループホーム利用者の地域移行に取り組む「サンライズミーティング」とともに、今年度は中止となりました。

## (6) 地域福祉ネットワークへの参加(さわら南よかここネット、介活ネットさわら中央、ケアマネットさわら、入部校区民児協、早良区ライフレスキュー連絡会への参加)

### ①さわら南よかここネット、介活ネットさわら中央、ケアマネットさわら

当センターが所在する東入部を中心とした、早良区第6・7包括支援センター、早良区社会福祉協議会、高齢者・障がい者福祉サービス事業所等で地域を支えるネットワーク「さわら南よかここネット」に参加し、入部、賀茂、有田校区民児協に参加し、民生委員との連携強化を図りました。

### ②早良区ライフレスキュー連絡会への参加

平成30年10月から、早良区社会福祉協議会が事務局となり障がい者や高齢者等の福祉施設が参加するライフレスキュー連絡会に参加しています。令和3年度はオンラインで開催されました。数名の相談者の件で食料援助を打診しました。